職業の授業について

埼玉県立川越特別支援学校川越たかしな分校

１年生

①ビルメンテナンス　②農園芸　③フードデザイン　④工芸

以上、４つの職業種を１年生全員が学習します。令和３年度については、全ての職業種に於いて、専門的な知識や技能を持った特別非常勤講師を招いて授業を行っています。

２・３年生

２・３年生では、以下の職業種から生徒各自が授業を選択し、選択職業の授業として学習します。

①食品加工　②メンテナンス（ビル・ガーデン）

③木工芸　④手工芸　⑤農園芸

以上、５つの職業種があります。

生徒は上記より２つを選択し、４時間連続した授業を週に２日受けます。（令和３年度は火曜日と木曜日実施）

また、２年から３年に進級する際に、再度希望を取りますので、職業種を変更することも可能です。

「産業現場等に於ける実習」を含め、３年間で、いくつかの職業種を経験することにより、自分の適性や、職業と働くことについて考えを深め、進路選択につなげます。

川越たかしな分校 2･3年 選択職業 紹介

メンテナンス（ビル・ガーデン）

施設の床清掃、ワックスがけ、窓清掃など色々な道具を使用して清掃します。清掃会社が現場で使用している専門の道具を使った、実践的な授業です。主に分校の校内の他、川越初雁高等学校の特別教室の清掃、ワックスがけ等も行ないます。

学校敷地内の木の剪定や庭づくりをしています。植物のこと、道具の使い方等を勉強しています。

農機具を扱うため、慎重さが求められる場面もありますが、お互いに協力して作業を進めています。暑い中・寒い中、安全第一で作業に取り組んでいます。

食品加工

１年生で学んだことを基に、色々な種類のパン作りに取組みます。パン作りの他、時には、総菜づくり等も行ないます。校内販売の他、年に数回川越初雁高等学校生徒対象の販売も実施します。

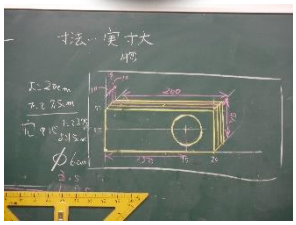
農園芸

校外の畑（学校から 5 分程の所にあります）で季節の野菜を栽培しています。収穫した野菜は、文化祭等で販売し、毎年好評を得ています。

栽培する作物の決定、管理は教員のアドバイスを受け、生徒が小集団で自主的に行っています。

木工芸

一年生の工芸で学習した工具や道具の使い方の応用です。主に、スマホスピーカー、マグネット付きキーフック、スマホ立て等を製作しています。丁寧に、心こめて作った製品を文化祭や職業フェアなどで頒布しています。



手工芸

主に布製品と小物製品を作っています。布製品はミシンを使用してティッシュケース、コースター、バック等を製作します。小物製品は、マスクケース等を製作します。細かい作業もありますが、ゆっくり丁寧に仕上げることを大切にしています。